



[内容]

- ・サンタさんの贈り物
- ・あなたのページ
- ・宮チャレがんばりました
- ・新しい絵本が入りました
- ・らいぶ Question
- ・図書館開館カレンダー

サンタさんの贈り物

作新学院大学女子短期大学部 幼児教育科 長澤 順

クリスマスの季節になると、母はいつも私にこう尋ねた。「今年はサンタさんに何をお願いするの?」。チャンス到来!私はすかさず「本」と答える。普段、本を買ってもらっても瞬く間に読み終えてしまう私にとって、クリスマスは一度にたくさんの本が手に入る絶好の機会だったのだ。こうして、私は大好きな絵本や児童書に囲まれ、大した悩みも無くのんびりと過ごしていたのである。

ある時、そんな私の平和を揺るがす「事件」が起こった。学校のクラス替えの日、自分の名前が男子の名簿に入っているのを発見したのだ。日頃から中性的な名前にコンプレックスを抱いていた私にとって、それは決定的な出来事だった。

その年のクリスマス、サンタさんから一冊の本が届いた。主人公は、私と同じ名前を持つ少女だった。名前だけでなく、見た目も性格もまるで男の子のような彼女は、いじめっ子たちを柔道の試合で次々と投げ飛ばしていく。そして、なんと彼女は周囲の大人が自分を男の子と勘違いするのを楽しんでいるのだ!本の中にもう一人の自分を見つけたようで、単純な私はすっかり主人公気取りでその後の日々を過ごした。そして、次の年からサンタさんは来なくなった。

今でもクリスマスが近づくと、この本のことを思い出す。皆さんも、本の世界にいるもう一人の自分を探してみてはいかがでしょうか。



あなたのページ

…学部生からの投稿です…



大好きな大学

人間文化学部 4年 白瀧麗子

私は、この大学に住みたいくらい作新学院大学が好きです。

この大学の良さといえば、何ととっても「優しさ」なのではないでしょうか。

学長、学部長、そしてたくさんの先生方がとても親切に学習指導して下さいます。また、先生方だけでなく図書館をはじめ事務職員のみなさん、そして福祉棟食堂の方々も、悩んだときには親身になって相談に乗って下さいます。本当にありがたく、心が温まります。このような心優しい先生方や福祉棟食堂の方々にお会いするのは毎日の楽しみであり、ランチもとても美味しいので、私にとって大学は「癒しの場」となっています。私は作新学院大学の学生であることを心から誇りに思います。

心優しい先生方が在ってこそ、優しさあふれる環境がつくられ、心優しい学生が育つということを大学生活の中で学びました。これから先も変わらぬ「心優しき大学」であってほしいと願っています。

SAKUらいびでは、学生のみなさんからの投稿を募集しています。

本を読んだ感想、学生生活で頑張っていること、日ごろ考えていることなどを400字程度でお書きください。掲載された方には図書館より記念品を贈呈いたします。

宮チャレ がんばりました

市内の中学生が地域の施設や企業で社会体験



をする「宮っ子チャレンジウィーク」。

今年も清原中学校の生徒が本学図書館で元気いっぱい体験しました。



2年生の女子6名は、本の整理や雑誌の配架、カウンターでの貸し出し作業などを行いました。また、絵本の紹介POPを描きお互いに発表しあうなど、5日間でさまざまな司書の仕事に携わりました。生徒からは「こんなにたくさんの仕事があるとは思わなかった。」



「最初は緊張したけれど、終わるころには充実感を得られた。」などの感想を聞くことができました。

新しい絵本が入りました

短大の同窓会である「しもつき会」より、平成29年に創立50周年を迎えることを記念して、絵本と紙芝居が寄贈されました。また、それらを設える書架もいた



だきました。後輩のみなさんにたくさん勉強してほしい、幼稚園や保育園の実習に役立ててほしいという願いからです。

どうぞみなさん、図書館でピカピカの絵本と紙芝居をご覧ください。

らいぶ Question

女子の本懐 市ヶ谷の55日

小池百合子 著 310.4/Ko より

世界各国は自らの生き残り、発展のために虎視(①)と金満日本を狙っている。日本人同士のように、「あ」といえば「(②)」とはいかないのが世界の(③)だ。だから、国家を守り発展させるには、あるべき時は冷徹に、災害や復興の支援では相手に目線を合わせる必要があるであろう。

図書館にある資料から出題します。答えはカウンターにある解答用紙に記入してください。

全問正解で1ポイントです。今年度中に5ポイント集めた方には、記念品を贈呈します。

図書館開館カレンダー 12月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31



9:00~18:00



9:00~17:00



休館日

インフォメーション

本学図書館では、中学校・高校が行う社会体験学習を折にふれ受け入れています。

生徒たちが将来職業を選択する際に、これらの体験が少しでも参考になればと考えています。

~~~~~ 発行・編集 ~~~~~

作新学院大学・作新学院大学女子短期大学部 図書館

Tel 028-670-3651・3652

Fax 028-670-3619

E-mail [tosyo@sakushin-u.ac.jp](mailto:tosyo@sakushin-u.ac.jp)

URL <http://www.sakushin-u.ac.jp/library/>

